

## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月7日

会社名 株式会社SBI証券 URL <https://www.sbisec.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高村 正人  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 杉本 孝元 TEL 03-5562-7210  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	151,734	19.9	136,808	16.9	53,167	20.5	54,064	25.9	36,221	21.0
2023年3月期第3四半期	126,584	1.2	117,021	△0.8	44,131	△3.1	42,929	△5.9	29,934	△2.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 36,968百万円 (23.5%) 2023年3月期第3四半期 29,928百万円 (△6.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	10,275 07	—
2023年3月期第3四半期	8,627 74	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	5,749,131	288,754	4.9	78,022 13
2023年3月期	5,074,684	248,063	4.8	70,063 06

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 283,388百万円 2023年3月期 243,087百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
2024年3月期	—	0 00	—	—	—

(注1) 当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

(注2) 当社は2022年9月13日、2022年9月27日及び2023年3月22日を基準日として現物配当を行っておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

基準日	2022年9月13日	2022年9月27日	2023年3月22日	合計
1株当たり配当額	1,246円11銭	4,323円32銭	5,764円42銭	11,333円85銭
配当総額	4,323百万円	15,000百万円	20,000百万円	39,323百万円

(注3) 当社は2023年4月7日を基準日として現物配当を行っておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

基準日	2023年4月7日	合計
1株当たり配当額	1,382円57銭	1,382円57銭
配当総額	4,796百万円	4,796百万円

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

当社グループの主たる事業である証券業の業績は株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	3,632,161株	2023年3月期	3,469,559株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	一株	2023年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	3,525,139株	2023年3月期3Q	3,469,559株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人のレビュー対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
経営成績に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

(経営成績に関する説明)

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、社会経済活動は正常化に向けた動きがさらに進展いたしました。海外経済においては世界的な財需要の減速や中国経済の先行き懸念もあるものの、国内では企業収益やサービス消費が堅調を維持しインバウンド需要も後押しとなり、景気は緩やかな回復基調となっております。

外国為替市場において、ドル円相場は米国の安定した経済指標を背景に、期初130円台から年間通して円安トレンドが進んでおりましたが、米長期金利上昇を眺めつつ為替介入への警戒感が高まる中、11月13日に年初来高値となる151円91銭をつけた後に反落、植田日銀総裁の発言によるマイナス金利政策解除への期待感の高まりから1日で約6円もの急落となる141円台となり、円高ドル安の流れに転じた年末となりました。

日経平均株価は4月には日銀の金融緩和策、5月は経済再開の需要拡大で上り調子だったものの、7月の33年ぶりの高値更新以降は夏枯れ相場や欧米の金融引き締め長期懸念等で、10月まで4ヶ月連続の下落で心理的節目の31,000円を下回る30,858円85銭となりましたが、11月からは上昇基調に一転、日米の長期金利低下を背景に投資家の買いが優勢に立ち、11月20日には7月の高値を上回る33,853円46銭を記録しました。12月は日銀金融政策決定会合が様子見姿勢されるとともに円高による影響が株価の下げ足を早める結果となり、12月末の日経平均株価の終値は33,464円17銭で取引を終えております。2023年の日経平均株価は前年末比7,369円67銭高と2年ぶりの上昇、年末終値としては1989年以来の高値となりました。

こうした経済環境のもと、当社におきましては、「顧客中心主義」に基づいた魅力ある商品・サービス・手数料体系の提供に努めた結果、2023年12月末の預り資産は29兆8,336億円となっております。

業績に関しましては、9月30日発注分から実施したオンラインの国内株式売買手数料の無料化により当第3四半期連結累計期間の「委託手数料」は28,991百万円（前年同期比1.5%減）、信用取引の増加や有価証券貸借取引の収益増加により「金融収益」は47,331百万円（同44.5%増）、また外債販売に係る収益及び為替スワップ取引による収益増加により「トレーディング損益」は43,696百万円（同17.5%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、営業収益151,734百万円（前年同期比19.9%増）、純営業利益136,808百万円（同16.9%増）、営業利益53,167百万円（同20.5%増）、経常利益54,064百万円（同25.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益36,221百万円（同21.0%増）となっております。

当第3四半期連結累計期間の主な取り組みは以下のとおりであります。

- ・“タツノコプロ×SBI証券コラボ”のWEB CM の配信を開始（2023年4月）
- ・SBI新生銀行との自動入出金サービス「SBI新生コネクト」を開始（2023年4月）
- ・リアルタイムの米国株価、米国株価指数及び板情報をすべてのお客さまに無料で提供開始（2023年4月）
- ・株式会社北洋銀行との金融商品仲介業サービスを開始（2023年4月）
- ・投資一任サービス「SBIラップ×SBI新生銀行」の預り資産残高が100億円を突破（2023年5月）
- ・「日経225マイクロ先物」「日経225ミニオプション」の取扱いを開始（2023年5月）
- ・オリコカードでのクレジットカード投信積立サービス「オリコ投信積立」を開始（2023年5月）
- ・FXの取引実績に応じて「ポイント」が貯まる「FXポイントプログラム」を開始（2023年6月）
- ・2023年4月末時点でiDeCo（個人型確定拠出年金）の口座数が業界初となる80万口座を達成（2023年6月）
- ・「SBIラップ」が投資一任契約増加件数について2022年度「業界No.1」を獲得（2023年6月）
- ・「SBI新生銀行・SBI証券の同時口座開設申込」の受付を開始（2023年6月）
- ・「SBI証券のiDeCo」での「DC Doctor」の提供を開始（2023年7月）
- ・「J.D. パワー 2023年NISA顧客満足度調査<sup>SM</sup>」＜証券部門＞総合満足度ランキング1位を受賞（2023年7月）
- ・「SBIラップ 匠の運用コース」の提供を開始（2023年7月）
- ・「J.D. パワー 2023年個人資産運用顧客満足度調査<sup>SM</sup>」＜ネット証券 部門＞総合満足度ランキング1位を受賞（2023年7月）
- ・本邦初、米国株英語ニュース自動翻訳サービスを開始（2023年7月）
- ・TOKYO PRO MarketのJ-Adviser資格を取得（2023年8月）
- ・「SBIラップ」残高が500億円を突破（2023年8月）
- ・2023年度JCSI（日本版顧客満足度指数）調査「証券業種」第1位を獲得（2023年8月）
- ・「日経225マイクロ先物」「日経225ミニオプション」の手数料の引き下げを実施（2023年8月）
- ・投資初心者向けの新サービス「はじめて信用<sup>SM</sup>」の提供を開始（2023年8月）
- ・預り資産残高が30兆円を突破（2023年8月）
- ・国内主要証券初、TポイントとPontaポイントで国内株式に投資ができる「国内株式（現物）ポイント投資」サービスを開始（2023年8月）
- ・HDI-Japan「問合せ窓口格付け」及び「Webサポート格付け」における「三つ星」を獲得（2023年9月）

- ・業界初となる国内株式信用口座100万口座を達成 (2023年9月)
- ・主要ネット証券初、条件達成で米国株式信用取引手数料が無料 (0ドル) になる大口優遇プログラムを開始 (2023年9月)
- ・国内初となる証券総合口座1,100万口座を達成 (2023年9月)
- ・国内株式の売買手数料無料化 (「ゼロ革命」) を実施 (2023年9月)
- ・「ゼロ革命」の第2弾として、新NISAにおける米国株式及び海外ETF売買手数料の無料化を決定 (2023年9月)
- ・子ども向け社会体験アプリ『ごっこランド』で「かぶすごろく」ゲームの提供を開始 (2023年10月)
- ・WEBサイトでの操作とカスタマーサービスセンターへのお問い合わせをシームレスにつなぐサポートサービスの提供及び新たに2拠点の稼働開始といったお問い合わせ窓口サービスの拡充を実施 (2023年10月)
- ・「第26回企業電話応対コンテスト」の「会長賞」受賞及び「シルバーランク企業」に認定 (2023年10月)
- ・SBI FXα (外国為替保証金取引) 6通貨ペア追加を実施 (2023年10月)
- ・SBI新生銀行間で「リアルタイム外貨入金・外貨出金」「米ドル定期自動入金サービス」を開始 (2023年11月)
- ・米国Raymond James社とのリサーチの相互利用及び機関投資家向け営業業務での提携を開始 (2023年11月)
- ・セキュリティ・トークン「いちご・レジデンス・トークン」を販売 (2023年11月)
- ・「ゼロ革命」第3弾として、リアルタイム為替取引における「米ドル/円」の為替手数料の無料化を実施 (2023年12月)
- ・SBI証券のポイントサービスに「PayPayポイント」を追加 (2023年12月)
- ・ODXのPTS「START」を通じたSTセカンダリ取引を開始 (2023年12月)
- ・「ROBOPRO for SBI証券」サービスを開始 (2023年12月)

また、業績の概要は以下のとおりであります。

(受入手数料)

当第3四半期連結累計期間は60,682百万円 (前年同期比7.2%増) を計上しておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

・委託手数料

主にインターネットによる株式取引により28,991百万円 (同1.5%減) を計上しております。

・引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

株式及び債券の引受け等により3,391百万円 (同64.6%増) を計上しております。

・募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

引き受けた株式の販売等により3,393百万円 (同88.9%増) を計上しております。

・その他の受入手数料

投資信託の代行手数料及びアドバイザリー業務手数料等により24,906百万円 (同6.9%増) を計上しております。

(トレーディング損益)

FX収益及び外債販売に係る収益等により43,696百万円 (前年同期比17.5%増) を計上しております。

(金融収支)

信用取引の増加により「金融収益」は47,331百万円 (前年同期比44.5%増)、「金融費用」は9,365百万円 (同47.7%増) となりました。その結果、金融収支は37,966百万円 (同43.7%増) となっております。

(販売費及び一般管理費)

当第3四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費は83,640百万円 (前年同期比14.7%増) となりました。これは、金融商品仲介業者へ支払う手数料の増加により「事務費」が20,714百万円 (同29.1%増) となったこと及び広告宣伝費の増加により「取引関係費」が21,029百万円 (同20.5%増) となったこと等によるものであります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	617,776	562,235
預託金	2,396,376	2,929,816
顧客分別金信託	2,049,355	2,600,356
その他の預託金	347,021	329,460
トレーディング商品	265,487	269,021
商品有価証券等	177,415	164,241
デリバティブ取引	88,072	104,780
約定見返勘定	9,984	54,576
信用取引資産	1,311,746	1,385,588
信用取引貸付金	1,074,280	1,238,134
信用取引借証券担保金	237,466	147,454
有価証券担保貸付金	58,838	98,540
借入有価証券担保金	56,790	98,317
現先取引貸付金	2,048	222
立替金	412	386
短期差入保証金	104,972	91,452
支払差金勘定	0	36
前払費用	1,471	2,155
未収収益	21,295	22,216
その他	201,188	250,055
貸倒引当金	△125	△142
流動資産合計	4,989,425	5,665,938
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,023	1,724
工具、器具及び備品（純額）	2,631	1,586
土地	2,164	2,164
リース資産（純額）	695	497
有形固定資産合計	7,516	5,973
無形固定資産		
のれん	—	29
借地権	0	0
ソフトウェア	24,060	24,670
ソフトウェア仮勘定	4,592	9,485
その他	1,139	990
無形固定資産合計	29,792	35,176
投資その他の資産		
投資有価証券	23,886	25,504
出資金	15	19
長期差入保証金	2,342	1,984
長期前払費用	1,514	549
繰延税金資産	7,240	7,523
その他	15,007	8,623
貸倒引当金	△2,057	△2,161
投資その他の資産合計	47,950	42,043
固定資産合計	85,259	83,193
資産合計	5,074,684	5,749,131

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
トレーディング商品	82,908	140,370
商品有価証券等	46,117	87,645
デリバティブ取引	36,790	52,725
信用取引負債	429,490	401,951
信用取引借入金	101,535	104,606
信用取引貸証券受入金	327,955	297,345
有価証券担保借入金	604,282	793,005
有価証券貸借取引受入金	581,582	779,805
現先取引借入金	22,700	13,200
預り金	1,432,483	2,020,216
受入保証金	1,050,997	1,238,484
有価証券等受入未了勘定	375	626
短期社債	205,991	318,976
短期借入金	756,800	325,400
1年内償還予定の社債	21,920	9,379
リース債務	465	409
未払金	11,789	12,437
未払費用	7,788	10,370
未払法人税等	3,015	4,236
前受金	5,041	28,541
賞与引当金	57	101
その他	7,311	1,165
流動負債合計	4,620,719	5,305,674
<b>固定負債</b>		
社債	68,330	64,820
長期借入金	122,500	74,500
リース債務	648	369
長期預り保証金	107	74
資産除去債務	900	783
固定負債合計	192,486	140,548
<b>特別法上の準備金</b>		
金融商品取引責任準備金	13,415	14,153
商品取引責任準備金	—	0
特別法上の準備金合計	13,415	14,154
負債合計	4,826,620	5,460,376
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	48,323	54,323
資本剰余金	62,136	63,339
利益剰余金	131,637	164,337
株主資本合計	242,096	282,000
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	32	14
為替換算調整勘定	958	1,374
その他の包括利益累計額合計	991	1,388
非支配株主持分	4,975	5,365
純資産合計	248,063	288,754
負債純資産合計	5,074,684	5,749,131

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
<b>営業収益</b>		
受入手数料	56,598	60,682
委託手数料	29,445	28,991
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	2,060	3,391
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	1,796	3,393
その他の受入手数料	23,295	24,906
トレーディング損益	37,180	43,696
金融収益	32,758	47,331
その他の営業収益	47	23
<b>営業収益計</b>	<b>126,584</b>	<b>151,734</b>
<b>売上原価</b>		
金融費用	6,342	9,365
その他	3,220	5,561
<b>売上原価合計</b>	<b>9,562</b>	<b>14,926</b>
<b>純営業収益</b>	<b>117,021</b>	<b>136,808</b>
<b>販売費及び一般管理費</b>		
取引関係費	17,458	21,029
人件費	16,541	15,596
不動産関係費	10,958	11,699
事務費	16,045	20,714
減価償却費	5,629	5,822
のれん償却額	—	15
租税公課	2,119	3,638
貸倒引当金繰入れ	—	122
その他	4,138	5,001
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>72,890</b>	<b>83,640</b>
<b>営業利益</b>	<b>44,131</b>	<b>53,167</b>
<b>営業外収益</b>		
受取利息	159	232
受取配当金	7	7
投資事業組合運用益	254	717
補助金収入	42	—
持分法による投資利益	—	0
その他	94	99
<b>営業外収益合計</b>	<b>557</b>	<b>1,057</b>
<b>営業外費用</b>		
支払利息	44	51
為替差損	226	41
投資事業組合運用損	124	46
支払手数料	1,113	—
その他	250	20
<b>営業外費用合計</b>	<b>1,759</b>	<b>160</b>
<b>経常利益</b>	<b>42,929</b>	<b>54,064</b>



(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
<b>特別利益</b>		
投資有価証券売却益	23	77
固定資産売却益	0	—
関係会社株式売却益	841	—
特別利益合計	865	77
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	18	83
投資有価証券売却損	0	0
金融商品取引責任準備金繰入れ	28	897
特別損失合計	48	981
税金等調整前四半期純利益	43,746	53,160
法人税、住民税及び事業税	12,733	16,841
法人税等調整額	857	△249
法人税等合計	13,590	16,591
四半期純利益	30,156	36,569
非支配株主に帰属する四半期純利益	222	348
親会社株主に帰属する四半期純利益	29,934	36,221

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	30,156	36,569
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11	△18
為替換算調整勘定	△217	417
その他の包括利益合計	△228	399
四半期包括利益	29,928	36,968
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,704	36,618
非支配株主に係る四半期包括利益	223	349

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年9月29日付で、第三者割当の方法によりSBIファイナンシャルサービシーズ株式会社から全額の出資を受けました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が6,000百万円、資本準備金が6,000百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が54,323百万円、資本準備金が21,385百万円となっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。